

だいせん日和

2018

1月

vol.306



弘田柵跡第151次調査で出土した漆紙文書の文面。

□は判読不能、×は欠損。関連記事 8 ページ。



外柵南門、雪化粧

(12月17日・国指定史跡弘田柵跡)



大仙市長 老松 博行

あ

けましておめでとうございます。新春の到来を市民の皆さまとともに心からお慶び申し上げます。また、市民の皆さまには、日頃から市政運営に對しまして特段のご理解とご協力をいただき、心から御礼を申し上げます。

昨

年4月、多くの市民の皆さまから温かいご支援を頂戴し、大仙市長に就任させていただきました。初めて年明けを迎えました。今、改めて市政のかじ取り役としての職責の重さに身の引き締まる思いです。初心を忘れることなく、今年も誠心誠意、全力で市政運営に当たっていく所存です。

さ

て、昨年を振り返りますと、平成29年は、7月下旬や8月下旬の豪雨、9月の震度5強の地震など、自然の脅威を実感させられた年でした。特に7月下旬の豪雨は、これまで経験したことのない記録的な大雨となり、各地に大きな爪痕を残しました。被害に遭われた皆さまに改めて心からお見舞いを申し上げます。

市

では、被災された皆さまの生活が一日も早く元通りになりますよう、生活再建に向けたさまざまな対応を進める



とともに、再び大水害が起らないよう国や県に対して河川改修の早期実現に向けた要望活動を積極的に展開しています。

こ

うした中、この要望活動が実る形で、国の「河川激甚災害対策特別緊急事業」が決定され、雄物川の築堤整備を集中的に行っていたこととなりました。また、秋田県においても県管理河川の治水対策を緊急的に進めていただくこととなりました。このたびの決定に心から感謝を申し上げますとともに、今後事業が着実に進捗するよう市としても全面的に協力していきたいと考えています。

度

重なる自然災害に見舞われた年ではありましたが、一方で、大仙市が躍動した年でもありました。「花火産業構想」に基づく4月の新たな花火工場の操業スタートや、「第16回国際

花火シンポジウム」と「大曲の花

火春の章」の成功をはじめ、5月の公文書館「大仙市アーカイブズ」の開館、7月の記念すべき「第1回全国500歳野球大会」の開催、豪雨被害を乗り越えた8月の「大曲の花火」の成功、9月の「ねんりんピック秋田2017」の開催、10月の「新・秋田の行事」と「大曲の花火秋の章」の成功、11月の「大仙市音楽祭」の初開催など、大仙市全体が盛り上がる出来事が数多くあった一年でした。今後の大仙市の元気づくりにつながる動きとして大変うれしく思っています。

新

たにスタートした平成30年は、こうした動きをさらに加速させ、大仙市が次なるステージへと飛躍するための「挑戦」の年にしたいと思っています。

す

すべての地域がすみずみまで元気になるまち

結

びに、今年は「平成」となります。新たな年が、この元号に込められた願いのとおり、内外、天地とも平和がもたらされ、穏やかで希望に満ちた、輝かしい年となりますことを願いますとともに、皆さまの今年一年のご多幸とご健勝を心からお祈り申し上げます。年頭のあいさつといたします。

年頭のごあいさつ

市長と市議会議長から市民の皆さんへ――

大仙市議会議長 茂木 隆



あ

けましておめでとうござ
います。市民の皆さまに

は、希望があふれ、輝かしい新春
を健やかにお迎えのことと、心か
らお慶び申し上げます。また、平
素より議会活動並びに市政運営
に対し、温かいご理解とご協力
を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨

年の7月と8月に発生し
た豪雨災害で被災された
皆さまには、心からお見舞い申し
上げます。今後は災害箇所等の早
期復旧と、減災対策の推進が図
られるよう提言していきます。

昨

年は4月に市長選挙が行
われ、老松市長が就任し
ました。また、9月には市議会議
員選挙が行われ、28人の議員が
選ばれました。その後の臨時市
議会において、不肖私が議長の
重責を担うこととなりました。

市民の負託に応えるという初心
に立ち返り、より身近な議会、開
かれた議会の実現を念頭に議会
運営に努めています。

議

会は市長とともに二元代
表制の一翼を担っていま
す。それを踏まえ、常に緊張ある
関係を保ちながら、市民の要望
を的確に捉え、市政に反映して
いかなければなりません。新春
を迎え、大仙市のさらなる発展
のため、引き続き尽力していき
たいと決意を新たにしています。

さ

て、近年は少子高齢化に
よる人口問題、農林、商工
業の振興、子育てや教育問題な
ど克服すべき課題を多く抱えて
いる現状にあります。

こ

うした中、市では課題克
服のため「明日の大仙を
拓く新たなチャレンジ」を信念

市

議会においては、大仙市
議会基本条例に基づき、
主権者である市民の代表機関で
あることを常に自覚し、市民と
の協調と協働の下、行政への監
視と評価をはじめ、開かれた議
会を目指し活動をしています。

今

後も、さまざまな市政の
課題解決に向け、市政懇
談会などを通じ市民の声を広く
お聴きし、十分な議論を重ねる
とともに、市議会の改革・活性化
に引き続き取り組みながら、皆
さまの期待に応えるべく誠心誠
意努力していきますので、市民
の皆さまのご協力とご支援をお
願い申し上げます。

結

びに、市民の皆さまのご
健勝とご多幸をご祈念申
し上げますとともに、大仙市の
さらなる発展を願い、年頭にあ
たつてのあいさついたします。

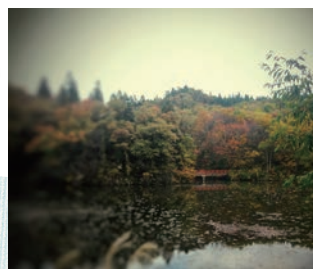


まちの魅力、再発見!!
地域おこし協力隊・渡邊衣里が見つけた

大 仙 市
おらほのまちの

あ の 場 所 こ ん な こ と
「あっこ」「こんたごど」

vol10
地域おこし協力隊
2年目に突入!



今月の
「あっこ」
「こんたごど」

[写真] 西仙北地域の大佐沢公園で秋(写真左)と冬に撮影した写真。同じ場所で撮影しても季節が変われば全く違う印象に。

どうも！渡邊衣里は地域おこし協力隊として2年目を迎えました。いつも応援していただきありがとうございます。

大仙市に移住して1年が経ち、それまでとは生活がガラリと変わりました。一番変わったのは、徒歩と電車中心の生活が車中心の生活になったことです。買い物する場所は遠くなりましたが、田園に降り積もった雪を見ながら運転するのは、とても気持ちが穏やかになります。

休みの日には、ドライブしながら大仙市の観光名所や自然あふれる場所を巡っています。未知の世界に足を踏み入れるようで心が躍ります。秋には、たまたま通りかかった大佐沢公園に立ち寄りました。池のほとりの紅葉が水面に映る景色は風情があり、胸を打たれました。雪が降り始

めたころ、再び大佐沢公園に行くと太陽の光で雪がきらきら輝き、澄んだ空気を吸うと気持ちがすっきりしました。

地域おこし協力隊2年目の目標は、地域の宝を集めることです。地域にある建築物や自然はもちろんですが、地域に住んでいる皆さんも地域の魅力の一つだと思います。今まで以上に地域の宝を市内・市外の方に広く発信していきたいです。まだまだ知らないことがたくさんありますが、大好きなこのまちで一生懸命活動していきますので、これからもよろしくお願いします！

地域おこし協力隊の活動を発信しています！

「田舎の暮らし方」ブログ

<http://inaka.arukikata.com/akita/daisen/>



焼き岩魚寿司は、千寿し店舗のほか道の駅協和で購入できます

【問い合わせ】

千寿し（協和境字野田 25-1）

営業時間／午後4時～10時

☎ 018-892-2975



大仙の逸品

だいせん日和
読者プレゼント

縁結びグルメが生んだ
焼き岩魚寿司

千寿し

千寿し（伊藤靖幸代表が販売している「焼き岩魚寿司」（5切れ入り税込み1100円）の商品引き換え券を3人にプレゼントします。協和地域の活性化を目的に進められている「きょうわ縁結びプロジェクト」の中で、千寿しが考案したのが「焼き岩魚寿司」。協和の特産でもあるイワナを一匹ずつ3枚に下ろし、秘伝のタレに漬け、手間暇かけて作られた逸品です。一度食べた方からは、すぐおいしいと評判の「焼き岩魚寿司」。この岩魚寿司で、たくさんの人と「縁」を取り持ち、大事にしてみませんか。

宛 先

〒014-8601 だいせん日和プレゼント係

FAX / 0187-63-1119

Mail / kouhou@city.daisen.akita.jp

※メールの場合、件名は「読者プレゼント」

応募方法

発行号、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号と必ず広報紙の感想を記入し、プレゼント係までお送りください。当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。

応募期限／1月31日（消印有効）

秋の叙勲

瑞宝双光章

—更生保護功労—



とみつか しゅんろう
富塚 俊朗 さん

(西仙北・73歳)

保護司

昭和61年、保護司を受嘱。保護観察処分対象者の社会復帰や犯罪・非行の予防支援に力を注がれています。平成21年からは8年間にわたり大曲地区保護司会の副会長として、研修を通じた保護司の育成に携わり、更生保護の発展と充実に尽力されました。

秋の叙勲

瑞宝双光章

—教育功労—



あおいけ こうじょう
青池 恒城 さん

(大曲・82歳)

元平和中学校長

昭和33年から大曲仙北地域の小・中学校に教諭として奉職。59年に角館東小学校に教頭として赴任。63年からは双葉小学校長、刈和野中学校長、平和中学校長を歴任し、38年間にわたって秋田県の教育の振興と発展に尽力されました。

秋の叙勲

旭日小綬章

—産業振興功労—



ささき しげじ
佐々木 繁治 さん

(大曲・71歳)

大曲商工会議所会頭

平成22年、全国花火競技大会「大曲の花火」実行委員長に就任。以来、大会の基盤構築に取り組まれているほか、平成29年に開催された第16回国際花火シンポジウムでは世界に向けて「大曲の花火」を発信するなど、市の観光振興と地域経済活性化に尽力されています。

Conderring of Decoration

市内の9人が受章

秋の叙勲

国家や公共に対して功労のある方や社会の各分野で優れた業績のある方を表彰する「叙勲」。

平成29年秋の叙勲で受章された市内在住の9人を紹介します。

危険業務従事叙勲
瑞宝単光章

—矯正功勞—



さとう よし み
佐藤 芳美 さん
(大曲・62歳)
元法務事務官

昭和51年、法務事務官として秋田刑務所に奉職。52年からは県内の各刑事施設に勤務。被収容者の改善更生・社会復帰や、逃走・証拠隠滅の防止、護送や施設の保安警備に従事するなど、39年間にわたって矯正行政の充実と発展に尽力されました。

危険業務従事叙勲
瑞宝双光章

—消防功勞—



おおむら いさお
大村 勲 さん
(大曲・66歳)
元大曲消防署長

昭和46年、旧大曲市に消防士として奉職。平成21年に消防本部警防課長、23年には大曲消防署長に就任。訓練講習会を通じて消防団員の育成指導に力を注いだほか、災害現場で優れた指揮能力を発揮するなど、消防防災行政の充実と発展に尽力されました。

危険業務従事叙勲
瑞宝双光章

—警察功勞—



ささき ゆう こう
佐々木 雄幸 さん
(大曲・71歳)
元秋田県警部

昭和40年、秋田県警察に巡査として奉職。41年に男鹿警察署に配属後、大曲警察署や横手警察署など、県内各地の警察署で勤務。防犯活動や交通事故防止のための街頭指導など、42年間にわたって地域の治安維持に尽力されました。

秋の叙勲

瑞宝単光章

—郵政業務功勞—



たかやま まさあき
高山 昌明 さん
(大曲・65歳)
元日本郵政公社職員

昭和46年、神奈川県の鎌倉郵便局郵便課に奉職。49年に大曲郵便局に配属され、郵便配達業務や貯金外務業務に従事されました。平成12年には郵便課外務課長に就任。郵便サービスの向上や職員の育成などに力を注ぎ、郵政事業の発展に尽力されました。

秋の叙勲

瑞宝単光章

—消防功勞—



すがわら ただよし
菅原 忠芳 さん
(協和・70歳)元大仙市消防団
協和支団支団長

昭和46年、旧協和町消防団に入団。平成25年には大仙市消防団協和支団支団長に就任。団員の消防活動意識や団結力を向上させるため、率先して消防活動訓練の機会を設定するなど、約44年間にわたって地域防災力の向上に尽力されました。

秋の叙勲

瑞宝単光章

—消防功勞—



さとう かず お
佐藤 一夫 さん
(神岡・70歳)元大仙市消防団
神岡支団副支団長

昭和42年、旧神岡町消防団に入団。平成17年、大仙市消防団神岡支団副支団長に就任。平成15年に神岡地域の農場で発生した火災では、水利が不十分な状況に対応しながら延焼の拡大を防ぐなど、約41年間にわたって消防防災活動に尽力されました。



national historic site

国指定史跡「ほつたのさくあと 弘田柵跡」から漆紙文書が出土

平安時代の文書、漆に守られ「今」に伝わる 国司の存在、秋田城との関係示す

TOPICS_1

仙 北地域弘田地区と美郷町にまたがる国指定史跡「弘田柵跡」から、「秋田城」・「大目」などの文字が書かれた漆紙文書が出土しました。

漆紙文書とは、漆容器の蓋紙として再利用された文書のことです。通常の場合、土に埋まった紙は腐って残らないのですが、漆紙文書は表面に漆が染み込みコーティング（上塗り）されたことにより奇跡的に残りました。

今回見つかった漆紙文書は、平成29年6月から8月にかけて県教育委員会弘田柵跡調査事務所が実施した弘田柵跡第151次調査の際、長森丘陵南側の低湿地帯から出土したものの。文書には「秋田城」の文字がはっきりと書かれています。その他に国司四等官である「大目」の「置卒」（人名、「岡本」の異体字）や「兵糧」と記されており、この文書が弘田柵から秋田城（秋田市）へ兵糧を送ったことを示す帳簿の下書きである可能性



国指定史跡「弘田柵跡」で出土した漆紙文書。弘田柵が果たした役割を知る上で貴重な手がかりになると考えられています。

が高いと考えられています。この文書の発見で、弘田柵が秋田城と密接な関係を持っていたこと、出羽国府から派遣された国司が弘田柵にいたことが明らかになりました。

現在、秋田県埋蔵文化財センター（弘田柵向かい）で、漆紙文書の写真と解説パネルを見ることが出来ます。また、3月11日に秋田県生涯学習センター（秋田市山王中島町一）で開催される秋田県埋蔵文化財発掘調査報告会で、漆紙文書の実物が展示される予定です。

10th anniversary forum

大仙市男女共同参画都市宣言10周年記念フォーラム

みんなで気づき、ともに築こう 「地域」と「農業」を語り合う

TOPICS_2



1 講師を務めた「有限会社はたやま夢楽」代表取締役社長の小松圭子さん（写真左）

2 パネルディスカッションでパネリストを務めた（写真左から）森川農園の小須田顕さん、「ガーデンカフェ&デリカkimoto」の木元千恵子さん（仙北市）、「健康米味楽農場」の藤村ゆきさん（大湯村）

「大」 仙市男女共同参画都市宣言10周年記念フォーラム」が11月26日、仙北ふれあい文化センターで開かれ、約250人が参加しました。

市は、誰もが互いに尊重し合い、一人一人の個性と能力を生かすことができるまちを目指し、平成19年、「男女共同参画宣言都市」となり、今年で10周年を迎えました。フォーラムは、男女共同参画の一層の推進を図ろうと市が企画。市の基幹産業である「農業」をテーマに、農業の6次産業化と情報発信を実践している方々の講演会やパネルディスカッションを実施しました。

講演会では、高知県安芸市の小規模集落地鶏「土佐ジロー」の養鶏などに取り組んでいる「有限会社はたやま夢楽」代表取締役社長の小松圭子さんが「限界集落」に嫁いで、希望の種をまく」と題して講演。小松さんは「まちの周辺部が潤うことで中心部も潤うように、田舎の存在価値を磨くことが大切」と語りました。



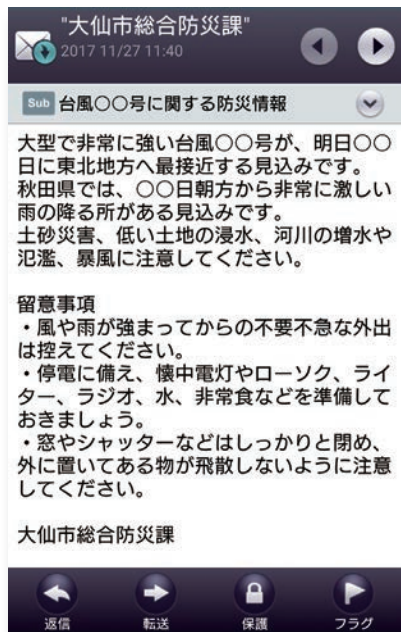
迅速に防災情報を届けるために

「防災ネットだいせん」が新しくなります

【問い合わせ】

総合防災課

☎ 0187-63-1111 内線 319



防災情報を受信したスマホ画面

市 内の防災・災害情報を携帯電話やパソコンにメールで配信する「防災ネットだいせん」を、2月1日に新しいシステムに更新します。現在のシステムより迅速に情報が届くようになります。登録は無料で、今からでも登録できますので、ぜひ利用ください。

◆登録方法／
【すでに登録している方】
現在の登録データを移行しますので、新たな登録手続きは必要ありません。ただし、メールアドレスが「bousai-alert@guard2.city.daisen.akita.jp」から「daisen@info.cous.jp」に変更されます。指定受信設定をしている方は、登録の変更をしてください。変更手順は、市ホームページ（http://www.city.daisen.akita.jp）の「いざというとき」→「防災メール」をご覧ください。



登録用二次元コード

【新たに登録する方】
○空メールを送信
「daisen@coumail-entry.cous.jp」に空メールを送信してください。しばらくして受信するメールに、登録用のホームページアドレスが記載されていますので、そこから登録します。
○二次元コードで登録画面へ
左の二次元コードを読み込み、アクセス画面を開いて登録してください。



平成 29 年度の入賞作品を紹介します

明るい選挙啓発標語コンクール

【問い合わせ】

選挙管理委員会事務局

☎ 0187-72-2167

大 仙市選挙管理委員会と大仙市明るい選挙推進協議会が募集した「平成29年度明るい選挙啓発標語コンクール」に、市内の各小・中学校から187点の応募があり、入賞作品が選ばれました。入賞作品は、今後行われる選挙の啓発標語として活用されます。

小学生の部（敬称略・数字は学年）
最優秀賞
必ず行つてね 未来を変え
る大事な選挙（深浦大成・角
間川5）

優秀賞

○願いこめ 自分も変える小
さな一票（六郷優海・東大曲5）
○その一票 住みよい町にな
る一歩（石塚はな・角間川6）

優良賞

○その一票が日本の未来を左
右する（石橋虎河・角間川6）
○その一票 自分の未来 かか
つて（佐々木結衣・角間川6）
○その一票 よく考えて 投票
を（金山芽生・角間川5）
○変えようよ この一票でばく
らの未来を（長澤広真・東大曲6）
○その一票 未来に残す プレ
ゼント（若林みう・角間川6）
○みんなで選ぶ ぼくらのし
ょうらい（北村諒太・東大曲6）

○その一票 未来をつくろう
きみの手で（高橋京・東大曲6）
中学生の部（敬称略・数字は学年）
最優秀賞
選挙権持つてただけでは変
わらない 自覚を持つて投
票へ（豊嶋凜・協和3）

優秀賞

○みんなの一票 未来へつなげ
選挙のたすき（伊藤蓮・南外1）
○あなたが投じるその一票
政治を動かす第一歩（加藤璃
桜・協和3）

優良賞

○行きましよう選挙 自分の
考え届けるため（伊藤伶旺・
南外3）
○むだにするな!! 未来を決め
る選挙権 その一票が明日
を決める（鈴木航太・大曲西2）
○いざ投票 みんな参加で開
ける未来（伊藤未羽・南外3）
○選挙権 あなたの声が届く
手段（武藤穂乃花・南外2）
○明るい未来を創るのはあ
なたの一票 私の一票（秋山凜
音・協和3）
○まず一票 明るい未来はこ
の手から（藤原快斗・平和1）
○投票は 社会を変えるメッ
セージ（原遼馬・仙北2）



大曲庁舎（本庁）
☎ 0187-63-1111
大曲南庁舎
☎ 0187-66-4905
神岡庁舎
☎ 0187-72-2111
西仙北庁舎
☎ 0187-75-1111
中仙庁舎
☎ 0187-56-2111
協和庁舎
☎ 018-892-2111
南外庁舎
☎ 0187-74-2111
仙北庁舎
☎ 0187-63-3003
太田庁舎
☎ 0187-88-1111

大仙市ホームページ
www.city.daisen.akita.jp

Tax Info.

1月は国民健康保険
税7期、後期高齢者
医療保険料7期の納
付月です。
忘れずに納期内の完
納をお願いします。
納付期限/
1月31日(水)

利用中の方も申し込みを
平成30年度
放課後児童クラブ
（大曲地域以外）
入会申し込み
受け付け開始

大曲地域以外の平成30年
度放課後児童クラブの入会
申し込みの受け付けを行いま
す。入会を希望する方は、希
望する地域の支所市民サー
ビス課に申し込みください。
※詳細は、だいせん日和12月号
5ページをご覧ください。
※お問い合わせは、問い合
わせください。

◆申込期間／1月9日（火）
から11日（木）まで

◆時間／午前8時30分～午
後7時

◆申込書配布場所／

各支所市民サービス課
※大曲地域の児童クラブへの入
会を希望する方は、子ども支
援課（内線129）に問い合わ
せください。

【問い合わせ・申し込み】
各支所市民サービス課

認知症の方と家族の集い
「たんぽぽの会」



たんぽぽの会は、認知症の
方や介護する家族同士が、日
頃の悩みや不安などを語り
合い、リフレッシュを図りな
がら、共に励まし、支え合う
会です。

ミニ勉強会などを通してな
がら、認知症についての思
いや考えを共有できますの
で、気軽に参加ください。

◆日時／1月17日（水）

午前10時～11時30分
（午前9時45分受け付け開始）

◆会場／

大曲交流センター

◆内容／

認知症・介護に関するミ
ニ勉強会、情報交換

【問い合わせ・申し込み】

高齢者あんしん相談室
中央内線169

同 東部

☎ 0187(56)7125

同 西部

☎ 0187(87)3970

大曲都市計画下水道
変更案の縦覧を行います

下水道整備の見直しによ
る、下水道区域の変更案の
縦覧を行います。

なお、この都市計画変更
案について、縦覧期間の最
終日までに市長に対して意
見書を提出することができ
ます。

◆縦覧期間／

1月4日（木）から18日
（木）まで（土・日、祝日を除く）

◆時間／

午前8時30分～午後5時
15分

◆縦覧会場／

都市管理課
（大曲南庁舎2階）

◆内容／

都市計画下水道の変更
意見書提出期限

1月18日（木）

【問い合わせ・意見書提出】

都市管理課
☎ 0187(66)4908

参加者募集

古文書入門無料講座

くずし字や古い筆脈をた
どり、郷土の先人たちが書き
残した書物をひもときます。

◆期日／2月8日（木）・22日
（木）、3月8日（木）※全3回

◆時間／
午前9時30分～11時30分

◆会場／仙北ふれあい文化
センター

◆定員／25人

◆申込期間／1月5日（金）
から31日（水）まで

◆講師／黒澤三郎さん

◆持参するもの／筆記用具

【問い合わせ・申し込み】

仙北ふれあい文化センター

☎ 0187-69-3333



昨年、鹿角市で行われた
なだれ埋没者捜索訓練

※訓練当日は緊急車両によるサ
イレンが鳴ります。

秋田県と大仙市が共催で行う
冬期防災訓練を協和スキー場で行います

積雪時の災害を想定した
冬期防災訓練を実施します。

冬の深夜に震度6強の大
地震が発生したことを想定
し、積雪時特有の災害に応
じたさまざまな訓練を実施
します。

◆日時／1月23日（火）

午前9時～正午

◆会場／協和スキー場周辺

◆内容／落雪救出訓練、な
だれ遭難者捜索訓練、D
MAT（災害派遣医療チー
ム）・ドクターヘリ連携訓
練、避難所応急開設運営
訓練、本震に対するシェ
イクアウト訓練など

【問い合わせ】

総合防災課

内線286・287

協和支所市民サービス課

☎ 018(892)3692

「くらしの歴史館」冬期休館します

大仙市総合民俗資料交流館(くらしの歴史館)は、下記の期間、冬期休館します。

学校行事などで見学を希望する場合は、問い合わせください。

◆休館期間／3月31日(土)まで 【問い合わせ】文化財保護課 ☎0187-63-8972

心のバリアフリー 講演会

障がいのある方もない方も、お互いの個性や多様性を認め合い、誰もが生き生きと活躍できる社会づくりのために、どんなことが必要なのか一緒に考えてみませんか。

◆日時／1月10日(水)

午前9時20分～正午

◆会場／

大曲市民会館・小ホール

◆入場料／無料

◆講師／北海道教育大学函館校 細谷一博さん

【問い合わせ】

教育指導課 内線336

コンビニでも貸し出し中
県では、セブニーイレブンと協働し、雪下ろしの安全対策用具を無料で貸し出しています。

【問い合わせ・申し込み】
雪対策推進室内線385
各支所市民サービス課
各公民館(大曲地域のみ)
※公民館はヘルメットのみ

市では、雪下ろし用ヘルメットと安全対策セットを無料で貸し出しています。安全な雪下ろしのために、ぜひ利用ください。
詳細は、だいせん日和12月号お知らせ版5ページをご覧ください。
【問い合わせ・申し込み】

安全対策に利用ください
雪下ろし用安全対策用具無料貸し出し



市で貸し出ししている雪下ろし用ヘルメット

◆貸出期限／3月11日(日)
◆用具／ヘルメット、メイ
ンロープ、アンカーロー
プ(2本)、カラビナ(2個)、
安全帯
※最長で1週間、セットにして
貸し出し
◆貸出店舗／セブニーイレ
ブン大仙福田町店、大仙
飯田店、大仙長野店、大仙
戸地谷店
◆持参するもの／運転免許
証などの身分証明書
【問い合わせ】
秋田県県民生活課
☎018(860)1522

いぶりがっこを使った
料理講習会と
食べくらべ投票会

いぶりがっこを使った簡
単レシピの紹介と、市内で
生産販売しているいぶりが
っこの食べくらべ投票会を
開催します。

お気に入りのいぶりがっ
こを見つけてみませんか。

◆日時／2月6日(火)

午後1時10分～

◆会場／大曲地域職業訓練
センター

◆定員／60人

◆申込期限／1月24日(水)

【いぶりがっこ食べくらべ
投票会出品者募集】

◆応募資格／市内に住所が
ある法人、組合、グループ
および個人

◆募集数／10品

◆応募期限／1月22日(月)

◆出品物／大仙市産の大豆
を使用し、市内で製造・販
売しているいぶりがっこ

※詳細は問い合わせください。
出品していただく方には連絡
します。

【問い合わせ・申し込み】

農業振興課 内線246

各支所農林建設課

参加者募集

第5回南外小唄まつり

今回で5回目を迎える
「南外小唄まつり」を開催し
ます。

◆日時／2月3日(土)・4日
(日)午前9時～午後4時

◆会場／南外コミュニティ
センター

◆入場料／無料

◆内容／

○3日(土)・・・スマイルボ
ウリング大会、カラオケ
大会など

○4日(日)・・・芸能発表、南
外小唄コンクール

※特別ゲスト：小野花子さん

【南外小唄コンクール
出場者募集】

◆参加費／1000円

(高校生以下無料)

◆申込期限／1月17日(水)

※電話で申し込みください。

【問い合わせ・申し込み】

南外小唄まつり実行委員
会事務局(南外公民館内)

☎0187(74)2130



最初はみんなで南外小唄を合奏します

結婚に向けた
大切な一歩をサポート
結婚支援窓口開設日

市では、「結婚したいけれど、相手がいない」「異性と出会う機会が少ない」などと悩んでいる方たちの結婚に関する相談を受け付ける窓口を開設しています。希望する方は事前に申し込みください。

◆対象／

市内在住、在勤、または将来大仙市に住む意思のある独身の方(本人)

◆日時／

1月13日(土)・27日(土)

午前10時～正午、午後1時～3時

◆会場／市民活動交流拠点
センター相談室(Arbee大
曲2階)

◆持参するもの／

本人確認書類(運転免許証
など)、独身を証明できる
書類(独身証明書、戸籍抄本
など)、本人の写真

【問い合わせ・申し込み】

男女共同参画推進室
(大仙市市民活動交流拠点セ
ンター内)

☎0187(88)8039

始まります！

所得申告は大事な税金の手続き。
準備はお早めに！

平成29年分所得申告

2月7日から所得申告が始まります。
混雑を防ぐため、日程を確認し各地域の会場で申告してください。
(申告会場は各地域1カ所)

申告が必要な方

申告が必要と思われる方には、1月下旬に申告書または申告のお知らせはがきを送付します。

ただし、申告書やはがきを送付されない方でも、新たに事業を始められた方や勤務先を平成29年中に退職された方などは申告が必要な場合があります。

※所得税の確定申告書または、はがきが税務署から送付される予定の方には、市県民税の申告書やはがきを送付しません。

申告の必要がない方

次の①・②・③に該当する方は市県民税申告は必要ありません。

①税務署に所得税の確定申告書を提出する方

②所得が給与所得のみで、勤務先で年末調整を済ませている方（医療費控除、寄附金控除、雑損控除等の申告をする方を除く）

③被扶養者で所得が全くない方（申告書またははがきを送付された方を除く）
※下チャートで申告の要不要を確認ください。

持参するもの

①マイナンバーカード、またはマイナンバー通知カードと身分証明書（運転免許証、健康保険証など）

②印鑑（認め印で可）

③平成29年分の所得を証明できるもの
〔給与や公的年金収入がある方〕

源泉徴収票の原本

〔営業・農業・不動産所得等がある方〕

収支内訳書または帳簿など

※農業所得のある方は全て収支計算（収入から必要経費を引いた額で所得を算出する方法）です。農業収支内訳書が農業収支ノートに記入し、必ず持参してください。

④国民年金保険料、国民健康保険税、介護保険料、後期高齢者医療保険料、生命保険料、地震保険料、寄附金などを支払っている場合はその領収書または証明書

⑤医療費控除の申告をする方は、医療費控除の明細書または、医療費通知（医療費のお知らせなど）を持参してください。

※医療費控除の明細書には、平成29年中に支払った医療費の合計額と保険等で補

てんされた金額を記載してください。

⑥所得税の還付申告をする方は、還付金の振込み先の通帳またはキャッシュカード（本人の口座に限る）

主な税制改正

〔医療費控除の明細書〕添付義務化

医療費控除の申告をする場合「医療費控除の明細書」または「医療費通知」の添付が義務化されました。

※この他の改正は、市のホームページ(www.city.daisen.akita.jp)をご覧ください。

お知らせはがき

営業・農業・不動産収入がなく、収支内訳書が不要と思われる方には、申告書ではなく、お知らせはがきを送付します。申告書や申告の手引きが必要な方には個別に送付しますので、税務課にご連絡ください。

郵送での申告書提出

自分で申告書を記入する方は、郵送で申告書を提出できます。また、直接、税務課または各支所市民サービス課に提出することもできます。

申告は必要？不要？ チェックチャート

START

平成30年1月1日現在
で大仙市に住んでいた
(住所があった)

はい

税務署に所得税の確定
申告書を提出する

平成29年中(1月～12月)
に収入があった

はい

平成29年中に営業、農
業、不動産、土地建物の
譲渡、生命保険や建物共
済の満期・解約一時金な
どの所得があった

はい

70万円を超える公的年
金収入があった

はい

給与収入がない、または
あったが年末調整が済ん
でいて医療費控除などの
追加控除や新規の住宅
借入金控除がない

はい

〔65歳以上〕昭和28年1
月1日以前生まれで年金
収入が148万円以下
〔65歳未満〕昭和28年1
月2日以降生まれで年
金収入が98万円以下

はい

65万円を超える給与収
入があった

はい

申告書またはお知らせ
はがきを送られてきた

はい

はい

申告が必要です

申告が必要です

非課税所得のみの方や無収入
だった方は、そのことを申告書
に記入し提出してください。

申告は不要です(※1)

申告は不要です

国保等に加えし扶養されて
いない方や各種証明書の必
要な方は申告が必要です。

申告は不要です

1月1日現在の住所地で申
告が必要な場合があります。

※1…少額な給与などで所得税を源泉徴収されていた場合は確定申告で還付される場合があります。

公的年金受給者の皆さんへ

公的年金の収入が400万円以下でそれ以外の所得が20万円以下の方は、所得税の確定申告は不要です。

その他の所得がある場合や追加の控除がある場合は、市県民税の申告が必要です。

雪下ろし費用

雪害で住宅・家財などに被害を受けた方や、家屋の倒壊を防止するために屋根の雪下ろし費用などを支出した方は、雑損控除として費用の一部が所得から控除される場合があります。

※平成29年中の支出分が対象。支出した費用が還付されるものではありません。

便利なインターネットでの手続き eTAX・e-Tax

市への給与支払報告書、法人住民税申告書、償却資産申告書の提出には、地方税ポータルシステム(eTAX)が便利です。(詳細は市のホームページをご覧ください)

また、所得税の確定申告には国税電子申告システム(eTax)を利用できます。詳細は国税庁のホームページをご覧ください。税務署に問い合わせください。

【確定申告に関する問い合わせ】

大曲税務署

☎0187(62)2191

各地域の申告日程

地域		申告相談日								日曜日の申告相談日							
期日		大曲	神岡	西仙北	協和	南外	中仙	仙北	太田	大曲	神岡	西仙北	協和	南外	中仙	仙北	太田
7	水																
8	木																
9	金																
10	土																
11	日																
12	月																
13	火																
14	水																
15	木																
16	金																
17	土																
18	日																
19	月																
20	火																
21	水																
22	木																
23	金																
24	土																
25	日	※															
26	月																
27	火																
28	水																
1	木																
2	金																
3	土																
4	日	※															
5	月																
6	火																
7	水																
8	木																
9	金																
10	土																
11	日	※															
12	月																
13	火																
14	水																
15	木																

地域ごとの日程をご確認ください

混雑を避けるため、地区ごとに日程・会場を割り当てていますので、各地域で配布される日程表をご確認ください。

どうしても都合がつかない場合は、市内のどの会場でも申告することができますので、申告日程を確認の上、都合の良い時間・会場にお越しください。例年、申告期間の後半は大変混み合いますので、早めの申告をお願いします。

なお、申告期間中は担当職員が申告会場へ出向くため、各庁舎窓口では申告できませんので、ご協力ください。

また、日曜日の申告相談日(左表■の期日)も設けていますので、ご利用ください。

各地域の申告会場	
大曲	大曲中央公民館 大研修室
神岡	神岡庁舎3階 大会議室
西仙北	西仙北庁舎3階 会議室
協和	協和庁舎4階 大会議室
南外	南外庁舎2階 第3応接室
中仙	中仙庁舎2階 第21会議室
仙北	さくまろ館 大研修室
太田	太田文化プラザ1階 生活実習室

各地域の詳しい日程は、別途配布する「地域版申告相談のお知らせ」をご覧ください。

※2月25日と3月4日・11日は、大曲市民会館と大曲中央公民館でイベントがあるため駐車場の混雑が予想されますので、循環バスなどをご利用ください。(近隣商業施設専用駐車場に無断駐車しないでください。)

雪に負けないまちづくり

「ゆき・まち」だいせん2017

『ゆき・まち』だいせん2017が11月1日、大曲市民会館・小ホールで開かれ、約270人が出席しました。

市が昨年まで個々に開催していた「大仙市雪シンポジウム」と、雪に関連する団体が一堂に会した「除雪等合同出動式」を統合。本格的な降雪期を前に市民・自治会・事業所・行政などが一丸となって雪に立ち向かう気運を高め、雪対策における協働のまちづくりのあり方を考える機会とすることを目的としています。

会合では、山形県鶴岡市三瀬地区自治会関係者が除雪活動から広がる地域の共助の輪をテーマに講演したほか、除雪ボランティア「大仙雪まる隊」として活動した仙北中学校生徒の事例発表などが行われました。



講演や事例発表などが行われた 「ゆき・まち」だいせん2017

開催5回目の節目を迎えた「大仙市ふるさとフェア」



首都圏で大仙市の魅力をPR

大仙市ふるさとフェア2017 in有楽町

「大仙市ふるさとフェア2017 in有楽町」が11月18・19日の2日間、東京都のJR有楽町駅前広場で開かれました。

同フェアは観光誘客と物産振興を図ることを目的に平成25年から継続的に実施。今回は、花火産業構想の一環で開発された花火ダリアやダリア焼酎の紹介、花火鑑賞士による花火講座の実施などで「花火のまち大仙」のPRと、市の特産品である日本酒や農産物加工品の販売を行いました。また、市にゆかりのあるミュージシャンや民謡歌手が多彩なステージパフォーマンスを披露し、イベントを盛り上げました。

郷土の味を伝える、味わう

サケの郷土料理教室

サケの郷土料理教室が11月22日、花館公民館で行われ、約30人が参加しました。

120年前からサケのふ化放流事業が行われている花館地区の味を多くの人に伝えていこうと、雄物川鮭増殖漁業生産組合の佐々木豊さんを講師に花館公民館が毎年実施しています。午前中は、初心者コースとして主にサケのさばき方に挑戦し、午後は、上級者コースとして同じくサケをさばいた後、紅葉漬けや飯寿司、ルイベ、薫製などの調理方法を学びました。両コースとも最後は、サケの郷土料理をおいしく味わいました。



サケのさばき方や調理方法を教える佐々木さん(写真左)

- 1 久杉香菜さんによるきれいなウォーキング
2 桂三若さんの落語に引き込まれる観客



笑いは健康の秘けつ

吉本お笑い芸人と秋田美人に会わへんかー

10月29日、協和温泉四季の湯で吉本お笑い芸人と秋田美人による寄席&トークイベントが行われました。

「2013ミス・ユニバース・ジャパン」秋田大会代表の久杉香菜さんは、健康的に美しくなるために心がけていることや、ウォーキングの基本動作などを紹介しました。また、初代秋田県住みます芸人の桂三若さんは、秋田ならではの話も盛り込み、軽妙な語り口の落語や観客からのリクエストに応じた即興のなぞかけを披露し、会場は一気に笑いに包まれました。

たくさん笑った後は、協和地域特産のプレゼントが当たる大抽選会も開催し、最後まで来場した方を楽しませました。



寿百歳

在宅で百歳を迎えられた皆さんをご紹介します



武藤 富太郎 さん

夕飯には赤ワインが欠かせません

協和地域峰吉川地区在住の富太郎さんは、大正6年12月13日生まれ。現在は長男夫婦と一緒に暮らしています。隣に住むひ孫3人をおかわいがり、会話も楽しみの一つ。毎日、決まった時間に食事し、夕飯時には赤ワインをグラスで2杯ほどたしなむなど、元気に明るく過ごされています。

参観する祖父母の前で練習の成果を披露する児童



地域の民俗芸能を次世代へ

横堀小児童が祖父母参観で堀見内ささらを披露

仙北地域の横堀小学校の3・4年生児童が11月17日に行われた祖父母参観の中で、地元につながる民俗芸能「堀見内ささら」を披露しました。

市指定無形民俗文化財の堀見内ささらを次世代に伝え、残していきたいと、ささらの継承に取り組んでいる保存会（鈴木健行会長）が同校と連携。児童は郷土学習の一環として同会会員からささらの歴史のほか、動作や楽器演奏の決まりごとなどを学んでいます。鈴木会長は「自分自身、年を重ねてから伝統や地域文化を守ることの大切さを感じるようになった。ささらが子どもたちの人間形成に役立てばうれしい」と話しました。

栄光の軌跡

The Track of Glory

日ごろの練習と努力の成果を発揮し、さまざまな分野で優れた成績を収めた「だいせん」の子どもたち。その活躍の記録を紹介します。



中学生の「税についての作文」

佐々木万穂さん
(大曲南中3年)
平成29年度
東北税理士会
会長賞



第26回全国小学生バドミントン選手権大会東北地区予選会

佐々木一真さん
(西仙北小5年・西仙ジュニアシャトルズ所属)
5年生以下
男子シングルス準優勝

※11月18日～12月17日受け付け分

地域の魅力について考える協和中生徒



地域の「これから」を考える

協和地域活性化フォーラム

10月7日、地域活性化フォーラムが協和市民センター(和ピア)で開催され、協和中の生徒や地域住民ら約150人が参加しました。

このフォーラムは、生徒たちに地域が活性化するためにはどうしたらいいかを考えてもらおうと市が企画したもの。フリーアナウンサーの田村陽子さんの講演や、地域住民3人をパネリストとして招き地域の課題や魅力を語るトークセッションが行われました。生徒たちは、自分の住む地域の「これから」について真剣な表情で考えていました。



不法投棄はしない！させない！許さない！

不法投棄防止パトロール

大仙市防犯協会花館支部（佐藤正雄支部長）による不法投棄防止パトロールが11月22日、大曲地域花館地区で、大仙市防犯協会（渡部英治会長）によるパトロールが30日、中仙地域で行われ、同会員や警察関係者、市役所関係者が両日合わせて約60人参加しました。

パトロールは地域住民の不法投棄への関心を高めるとともに犯罪抑止の向上につなげようと毎年実施しています。今回は、河川の堤防道路や山間部の林道沿いの斜面の草むらに投げ捨てられ、散乱した家具や木材の破片、おもちゃなどを発見。参加者は地域住民による監視体制強化の必要性を再認識しました。

ゴミの不法投棄は法律で禁止されています。違反した場合、5年以下の懲役もしくは1,000万円以下（行為者を監督する法人には一億円以下）の罰金に処せられます。美しい景観を次世代に残すためにも、不法投棄は絶対にやめましょう。

1 堤防道路脇に捨てられたゴミをバケツリレー方式で運ぶ防犯協会会員（11月22日・大曲地域花館地区）

2 軽トラック1台分のゴミを回収（同）

3 林道沿いの斜面に不法投棄されたゴミを発見（11月30日・中仙地域）

4 悪質な不法投棄が見つかった現場を視察（同）

買い物にはマイバックを NOレジ袋推進キャンペーン

「NOレジ袋推進キャンペーン」が10月24日、市内スーパーマーケット店頭で行われ、大曲消費者協会（高橋千鶴会長）の会員と市職員が買い物袋や買い物がこの持参を呼びかけ、啓発グッズを手渡しました。

市では、10月を「NOレジ袋推進月間」として、ごみの減量化のため、レジ袋の消費の抑制に取り組んでいます。一人一人の取り組みが環境保全につながります。買い物の際はマイバッグ、マイバスケット持参のご協力をお願いします。



買い物客に呼びかけを行う大曲消費者協会会員（写真右）

1 整備した大太鼓と特殊型組立式台

2 大太鼓と仙北太鼓の皆さん



太鼓で地域を元気に 宝くじ助成で大太鼓を整備

仙北地域を中心に活動している「仙北太鼓」が、宝くじの社会貢献広報事業の一般コミュニティ助成を活用して、3尺の平釣太鼓とそれを乗せる特殊型組立式台を整備しました。

コミュニティ助成とは、宝くじ受託事業収入を財源として、住民が自主的に行うコミュニティ活動の促進を図ることを目的に実施している事業です。

大太鼓を整備した仙北太鼓は、11月26日に開催された第6回東北太鼓ジュニアコンクールで、特別賞に輝き、これまで以上に地域の活性化と青少年の健全育成につながる活動が期待されます。





大曲商工会議所
—テント 6 張—
大曲地域の公民館で活用します



大仙市民ゴルフ倶楽部チャリティゴルフ大会
(東北福祉大学ゴルフ部共催)—寄付金 40 万円—
福祉事業の充実に活用します



大曲ライオンズクラブ
—タオル、消毒液、石けん (25 万円相当)—
大曲地域の保育園、認定こども園、幼稚園で活用します

寄付・寄贈

たくさんの善意
ありがとうございます



日本道路建設業協会東北支部
—発動発電機 1 台—
道の駅かみおかで活用します



大曲ライオンズクラブ
—JR 大曲駅前時計塔看板一式—
事業 PR、交通安全意識啓発に活用します



(株) 仙北印刷所
日本タウン誌・フリーペーパー大賞 2017
—観光部門・最優秀賞—



大仙市仙北赤十字奉仕団
日本赤十字社・奉仕団功勞
—金色有功章—



高橋千恵子さん (太田)
—東北地区社会教育委員連絡
協議会表彰—



大曲地域老人クラブ連合会 (写真左)
伊藤八重子さん (写真右・大曲)
老人クラブ育成功勞者等
—厚生労働大臣表彰—



藤原正吾さん (写真左・大曲)
今野幸悦さん (写真右・大曲)
更生保護活動功勞
—法務大臣表彰—

表彰・感謝状
功績をたたえて
おめでとうございます



お便り広場



皆さんからのお手紙

冬

将^い来る日々が今年も来まし
た老兵一人です。今年は
天地が荒れた年でした。大仙
市も災害が多く、農地がガレキ
化した場所もあります。元に戻
すのに何年かかるでしょう。被
害にあわれた地域住民が、安全
安心に暮らせるように祈ってい
ます。

大曲 70代男性

男

女共同参画都市宣言10周
年記念式典に参加しまし
た。その際、高知県から来た小松
さんの講演が面白かったです。
A4紙2枚がメモで埋まりました。
限界集落でも生活する可能
性を広げる貴重な話を聞けて、
とても幸運でした。

大曲 30代男性

「食

菜館ひだまり」という
お店を紙面で知りまし
た。大仙にもこんなお店があっ
たんですね。もっと増えてほし
いです。ランチバイキング食べ
てみたいです。

神岡 50代女性

素

揚げサラダは、いろいろ
な野菜が入っていて、と
てもおいしそうでした。しめじ
以外のきのこも入れて作って
みたいです。

大曲 60代女性

市

役所からのお知らせを読
むと、この季節らしい講
座があります。クリスマススケ
ーキ作り、キャンドル講座など。い
つか参加して作りたいと思っ
ています。

西仙北 60代女性

い

つも愛読しています。ハ
ザードマップありがとうございます。
どうしようか考えてたところに
広報と一緒に届きました。活用
していきます。裏表紙の架空請
求は、年々手口が変わり怖いで
すね。

大曲 20代男性

全

面カラーで見やすく、特
に情報交差点は毎回チエ
ックしています。

仙北 50代女性

お手紙お待ちしております！

「皆さんからのお手紙」は皆さんのコーナー。
市政への質問や意見など、遠慮のない声を聞
かせてください。

宛先はこちら

〒014-8601 だいせん日和「お便り広場」係
住所、氏名、年齢を明記し、手紙・はがき、FAX
(0187-63-1119) またはメール (kouhou@city.
daisen.akita.jp) で送ってください。メールの場合
は件名を「お便り広場」にしてください。

市民の皆さんに
インタビュー

教えてください、あなたが思う「大仙市」—

こんにちは だいせんさん

No. 7

83,099人

たかはし たいせい
高橋 大成 さん (南外)

大曲地域の建設会社で働い
ています。この冬から除雪業務
を担当。冬本番を前に気持ち
を引き締めています。

スポーツが好きで、現在は10
代後半から20代前半の南外地
域出身者でつくった野球チー
ムのほか、二つのバレーボール
チームにも所属しています。小
学生の頃から続けているスノ
ーボードは冬の楽しみで、休日
は友人と一緒に大台スキー場
や仙北市のスキー場などに
かけています。

学生時代の同級生は半分ぐ
らいが県外就職。自分は地元
に残る道を選びましたが、気
楽な生活が気に入っています。
ただ、遊ぶ場所や買い
物する場所はもう少し充
実してほしいですね。





小山貴子パン洋菓子教室

代表 おやまたかこ 小山 貴子さん(大曲)

ブログを開設しています

Life in a northern town 大曲で楽しく暮らすコッ

<http://ameblo.jp/greengreen1001/>



地域で生き生きと活躍している女性を紹介する「だいせんの輝く女性たち」。今回は大曲地域在住で「小山貴子パン洋菓子教室」代表の小山貴子さんに話を聞きました――。

―― 現在の仕事をはじめたきっかけを教えてください。

小山さん 長男の中学校進学を期に夫(央さん)の地元である大仙市に引っ越してきて間もなく7年が経ちます。念願だったパン教室を自宅で始めたのは4年前。10人ほどだった生徒数は現在は約80人まで増え、市内だけではなく、男鹿市や由利本荘市、湯沢市などからたくさんの方に参加いただいています。パン教室の開業は、北海道に住んでいた当時、主婦のサークルでパンづくりの指導をしていたころからの夢でした。子どもたちにその目標を実現するまでのプロセスを見せたいと思ったのが、この仕事を始めたきっかけです。また、秋田に移り住み、雪国の大変さを身を感じたことで、自分自身が楽しめる、暖かみのあふれる灯台のような場をつくりたいという思いもありました。

―― 仕事をしている上で心がけていることを教えてください

小山さん 生徒の皆さんの中にはカフェを開くなど、この教室に通ったことで自分の夢を達成した方もいます。だからこそ、教える側として責任を感じています。この教室を自分と生徒の皆さんとの相乗効果で楽しい場所に作り上げ、長く続けていきたいです。



だいせんものづくり図鑑

no.41

西仙北地域の刈和野地区で主に発酵食品に必要な不可欠な種こうじなどの種菌の研究・製造を行っているのが、株式会社秋田今野商店(今野宏代表取締役社長)です。同社は、1910(明治43)年に京都で醸造材料商今野商店として創業し、1947(昭和22)年に先祖代々の地である現在の刈和野地区に種こうじの製造工場を新設しました。創業100年を迎えた2010(平成22)年には、神戸市にあった「今野もやし」を吸収合併するなど、秋田刈和野の製造体制を強化。国内はもとより海外の業者とも取引がある国内有数の種こうじメーカーです。「種こうじ」のうち、私たちの食生活に欠かせない、みそ、しょ

うゆ、酢、みりんなどの調味料や日本酒、焼酎などの醸造に使われているのが「種こうじ」です。種こうじ菌は用途別に種類が違いますが、製造する工場を分けており、大仙市内に6カ所の工場を有しています。平成29年11月には、同社と秋田県総合食品研究センターで共同開発した秋田県オリジナル種こうじ「あめこうじ」が、特許庁長官賞を受賞し、これを活用した化粧水や甘酒などの商品が全国各地で販売されています。伝統に裏打ちされた技術を継承し、発展させている同社。地元の高校生を積極的に採用し、日本の醸造界のニーズに即した製品を提供していきます。



革新を生み出す伝統技術

株式会社秋田今野商店[西仙北]

製造品目/種こうじ菌、酵母菌、乳酸菌など
従業員数/35人

※今回の案内人は生産・技術部長の佐藤勉さん

お口の清掃が肺炎防止に直結します—

ご えんせい 誤嚥性肺炎の話

a talk about...

Aspiration pneumonia

no. 127



目指せ!

健康の達人

医師・歯科医師・薬剤師にきく医療と健康の「なるほど!」情報

食

事中にむせやすいと思
ったことはありません
か。表題に書いた「誤嚥性肺炎」
とは、間違つて何かを飲み込ん
でしまうことによる肺炎と考
えると少しニュアンスが違
います。むしろ「知らない間に肺
の中に入り込んでしまった細
菌によって起こる肺炎」と言っ
た方が分かりやすいと思いま
す。「むせやすい」状態は、「知
らない間に」が起こる前の最初
の症状です。加齢、あるいは脳
血管疾患などで肺に至る気管
の入口の弁(ふた)がきちんと閉
まりにくくなる場合があります。
す。正常な状態では、その弁は
食べ物を飲み込むときにしっ
かりと閉まって、食べ物や食道
を通じて胃へと運ばれます。食
事中にみそ汁やお茶などを飲
むとき「むせる」のは、その閉ま
りにくくなった気管に弁の隙
間から液体の一部が少し流れ

込んだ場合、反射的にこれを
排除しようとする防衛反応で
す。つまり「むせる」ことができ
ていううちは、むしろ安全とい
うことができます。これが眠つ
ている間(知らない間に)に口の中
の唾液の一部が気管に入り込
んでいるとしたらどうでしょ
う。これが実は肺炎で亡くなる
方の7割とも言われる「誤嚥
性肺炎」の原因なのです。
誤 嚥性肺炎の予防法の第
一は、口の中をきれいに保つ
ことです。口の中には、残つて
いる食べかすに集まつた何百種
類もの細菌がいます。これらの
一部が夜眠っている間、ある
いは食事の最中に唾液とともに
肺に入ってしまうことで誤嚥
性肺炎は起きます。自分で毎日
きれいに歯を磨いていると思つ
ても、虫歯や歯周病にかかるこ
とがあるように「磨いている」

けれど「磨けていない」場合
が多いからで、そのような場合
は、歯科医院で歯磨きの指導
を受けてください。また寝た
きりや要介護者の方の口の中
をきれいにするのは、自宅や
施設を問わず介護する方々の
必須のお仕事と認識しなけれ
ばなりません。

第

二の予防法は、飲み込
みに必要な筋肉群を日
ごろから鍛えることです。や
り方は簡単で、顔を下に向け
て額を手のひらで押します。
あごの下に両手の親指を付け
て上へ押します。首をゆつ々
し回します。舌を出したり、引
き込めたり回したりします。
深呼吸をします。つばの飲み
込みの練習をします。かかり
つけの歯医者さんで指導方法
は異なるかも知れませんが、
のどの周りの筋肉を鍛える方
法を習ってみてください。

大曲仙北歯科医師会

城南堂歯科医院

まどか
石川 円 院長

仙北市角館町西勝楽町 20

☎ 0187-54-3678



健康通信

問い合わせは各健康増進センターへ

健康増進センター

中央(健康福祉会館内/大曲)

西部(西仙北庁舎内/神岡・西仙北・協和・南外)

東部(中仙庁舎内/中仙・仙北・太田)

☎ 0187-62-9301

☎ 0187-62-1015

☎ 0187-75-0476

☎ 0187-56-7211



今年度から申し込み方法が変わります

平成30年度健診(検診)申し込み

例年、1月から2月にかけて全世帯に健診(検診)(特定健診、がん検診など)の申し込み調書を配布していますが、今年度より健診(検診)の申し込み方法が変更になります。

健診(検診)申し込みの有無に関わらず、健診(検診)申し込み調書は提出してください。

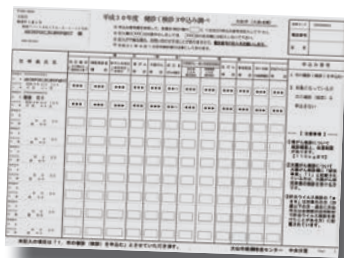
詳細は、後日お届けする「平成30年度健診(検診)申し込み調べ」をご覧ください。

【変更前】

毎年、申し込みが必要

【変更後】

今回、市の健診(検診)を申し込まれた場合、来年度(平成31年度)以降も引き続き市の健診(検診)を受診希望として、申し込み情報が引き継がれますので、毎年の申し込みは不要になります。



平成30年度健診(検診)申し込み調べ用紙の見本

大仙市こころの健康公開講座

大仙こころほっとセミナー

栄養素の中には、ストレスを防いだり、心身の疲労をとったりするために役立つものがたくさんあります。健康な食生活の基本は、栄養バランスのよい食事を三食きちんと食べることです。良い食習慣を身につけ、ストレスに強い身体づくりを学びませんか。

◆対象／市内在住の方

◆日時／1月22日(月)午後1時30分～3時30分
(午後1時から受け付け開始)

◆会場／健康福祉会館1階大会議室

◆入場料／無料

◆申込期限／1月15日(月)

◆内容／

○聖霊女子短期大学 長嶋智子准教授を講師に招き、「口はこころの窓(こころの栄養と食事)」を演題にした講話

○こころほっとタイム(歌)

◆申し込み方法／

健康増進センター・各分室に電話で申し込み

【問い合わせ・申し込み】

上記参照

ポイントは五つインフルエンザを予防しよう!!

1 外出後の手洗い・うがいを徹底しましょう

インフルエンザなどの感染症の多くは手を介して体内に侵入することが多いと言われ、手からの侵入を防ぐ「手洗い」がとても大切です。帰宅時や食事の前などは、せっけんを使いしっかりと手を洗いましょう。



2 十分な休養とバランスの取れた食事

人の体には、体内に侵入した細菌やウイルスを攻撃して死滅させ、対外に排出する免疫システムが働いています。免疫力を維持するために、十分な休養とバランスのとれた食事を心がけましょう。



3 適度な湿度を保ちましょう

空気が乾燥すると、喉の粘膜の働きが弱まり、インフルエンザにかかりやすくなります。マスクの着用や加湿器などを使って、十分な湿度(50～60%程度)を保ちましょう。

4 咳エチケットに気をつけましょう

インフルエンザの主な感染経路は咳やくしゃみの際に口から発生する飛沫(小さな水滴)による飛沫感染です。咳やくしゃみをする時は、ティッシュなどで口と鼻を覆い、他の人から顔を背け、できれば1m以上離れましょう。



5 流行時期の外出はマスクをしましょう

インフルエンザが流行してきたら、なるべく人混みへの外出を控え、やむを得ず外出する際は必ずマスクを着用して人混みに入る時間を極力短くしましょう。



BOOKS

図書館情報

仙北図書館のおすすめ 「ムーコフォトブック」

小松聡一／著（講談社）

ツイッターフォロワー数17万人を超えているとても人気の犬「ムーコ」の写真集を紹介します。秋田市にあるガラス工房「ヴェトロ」でガラス職人として活躍している小松さんが、ムーコの飼主で、写真は全て小松さんが撮ったものです。

春夏秋冬ごとにムーコの写真を100枚近く掲載しています。どの写真を見ても癒されること間違いなし。そして、写真から伝わってくるのは、ムーコと小松さんのホットな関係です。戌年の今年。ぜひ、この写真集で心を温めてみてください。



新着図書

1月

ここで紹介する以外にもたくさんの本が入っています。希望する本がない場合は、図書館職員に声を掛けてください。市内の各図書館のほか、県立図書館からも取り寄せます。

幼児・児童向け図書

- 13歳から知っておきたいLGBT+／アシユリー・マードル
- 脳心の謎に迫った偉人たち／トム・ジャクソン
- 断層の森で見る夢は／藤本ひとみ
- モカとつくるホットチョコレート／刀根里衣
- こねてのぼして／ヨシタケシンスケ
- パンツ・プロジェクト／キャット・クラーク
- 貨物船のはなし／柳原良平

小説・一般向け図書

- おもかげ／浅田次郎
- セブンズ！／五十嵐貴久
- インフルエンス／近藤史恵
- 火定／澤田瞳子
- カネと共に去りぬ／久坂部羊
- 道標／今野敏
- 白磁海岸／高樹のぶ子
- ファミリアデイズ／瀬尾まいこ
- 奔流恐るるにたらず／逢坂剛
- 異形のものたち／小池真理子
- 図書館島／ソフィア・サマター
- 手仕事礼讃／林ことみ

各図書館イベント／

【おはなし会】

- 神岡 1月20日（土）午前11時～正午
- 西仙北 1月27日（土）午前10時～11時
- 中仙 絵本となかよし会（うさちゃんひろば）
1月12日（金）午前10時30分～11時30分
- 協和 1月20日（土）午前10時～11時
- 仙北 1月13日（土）午前10時30分～11時

【ビッキーとハッピー読書】

- 秋田ノーザンハピネッツ・マスコットキャラクター「ビッキー」が図書館にやって来る！
- 大曲 1月26日（金）午後3時30分～4時40分

【大曲図書館企画展】

- 大仙・仙北切手趣味の会 切手展
1月8日（月）から28日（日）まで
午前9時～午後7時（最終日は午後3時まで）

■各図書館休館日／【1月】4日まで全館休館▼15日～17日＝協和（資料整理期間）【2月】1日＝大曲、神岡、南外、太田▼1日～3日＝西仙北（資料整理期間）▼5日＝中仙、仙北▼7日＝西仙北▼7日～9日＝神岡（資料整理期間）▼20日～22日＝南外（資料整理期間）▼26日＝協和

各図書館問い合わせ

大曲図書館 ☎ 0187-62-1012	協和図書館 ☎ 018-892-3830
神岡図書館 ☎ 0187-72-2501	南外図書館 ☎ 0187-74-2130
西仙北図書館 ☎ 0187-75-0099	仙北図書館 ☎ 0187-69-3334
中仙図書館 ☎ 0187-56-7200	太田図書館（太田スポーツクラブ）☎ 0187-86-9460

1月の市長日程

※日程は変更になる場合があります。

- 5日・金 定例記者会見
大仙市消防出初式
- 10日・水 大曲商工会議所賀詞交歓会
- 11日・木 大仙市交通指導隊・防犯指導隊合同観閲式
- 14日・日 上大戸地区情報交換会
- 17日・水 大仙市・仙北市・美郷町台湾トップセールス（～21日・台湾）
- 23日・火 秋田県冬期防災訓練
第4回大仙市シェイクアウト訓練
- 24日・水 全国市長会・特別交付税要望活動（～25日・東京都）

市長交際費

（11月1日～30日）

摘要	件数	金額
慶祝	18	119,360 円
協賛	1	5,000 円
弔慰	0	0 円
合計	19	124,360 円

※慶祝＝市長等が出席する行事の会費やお祝いなど
※協賛＝各種事業協賛金や各種大会市長賞および副賞など

※弔慰＝行政委員会の委員等、市政に深く関わりのある方や旧市町村の功労（績）者に対する香典など



11月26日に行われた大仙市男女共同参画都市宣言10周年記念フォーラムであいさつをする老松市長

TAKE10! テイクテン!

TAKE10! (テイクテン!) とは「1日10分の運動を2〜3回しましょう!」
と「1日10の食品群を食べましょう!」という呼びかけのキーワードです

特定非営利活動法人 国際生命科学研機構 JILSI Japan CIP 2012

リラックス&ストレッチング 呼吸は止めず、気持ちのいいところで静止しましょう



筋力トレーニング ストレッチングを充分にした後に始めましょう



※「TAKE10!」は、
各地域の高齢者
あんしん相談室
口にご活用
ください。



TAKE10! 体操の5つのポイント

1 1日10分、2〜3回を目安に自分のペースで行いましょう。

2 リラックス&ストレッチングは反動をつけずにゆったりとした呼吸で気持ちよくのびしましょう。

3 筋力トレーニングはストレッチを充分に行った後に最初はできる回数から、15回ほどを目標に行いましょう。

4 身体に痛みがあったり、体調が優れないときは無理をせず、休みましょう。

5 持病があり、運動制限などがある場合は主治医に相談してから行いましょう。

6 身体に痛みがあったり、体調が優れないときは無理をせず、休みましょう。

7 身体に痛みがあったり、体調が優れないときは無理をせず、休みましょう。

「TAKE10!」体操で目指せ! 健康長寿

今回は、自宅で簡単にできるストレッチングと、介護予防に重要な下肢筋力の維持向上に役立つ筋力トレーニングを紹介します。

介護予防に関する問い合わせは各高齢者あんしん相談室（地域包括支援センター）へ

中央 (大曲庁舎/大曲・四ツ屋・花館地区)
☎ 0187-63-1111 内線 169
東部 (中仙庁舎/中仙・仙北・太田)
☎ 0187-56-7125

西部 (西仙北庁舎/神岡・西仙北・南外)
☎ 0187-87-3970
協和 (社会福祉協議会協和支所/協和)
☎ 018-892-3838

南部 (社会福祉協議会本所/大曲・内小友・西根・藤木・角間川地区)
☎ 0187-88-8030

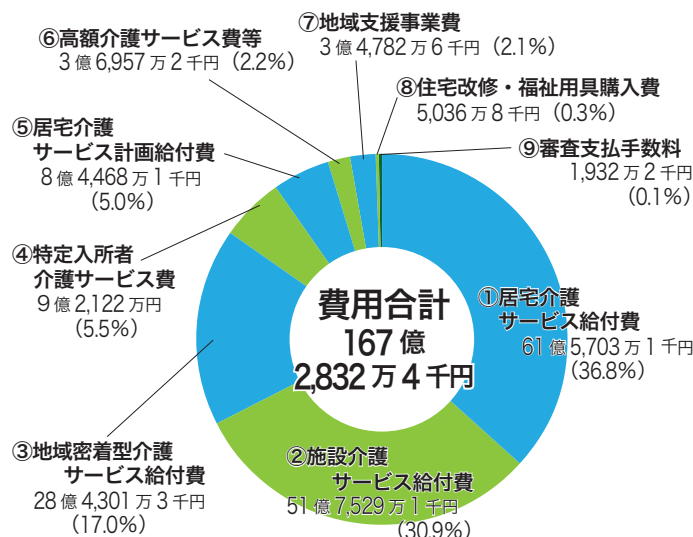
介護保険事務所 からのお知らせ

介護保険料はこのようなことに利用されています

【問い合わせ】介護保険事務所 企画管理班 ☎0187-86-3910

40歳以上の方から納めていただいている介護保険料は介護保険サービスの費用(グラフ・表参照)に使われています。費用は約50%を介護保険料で(65歳以上の方が約22%、40歳から64歳までの方が約28%)、残りを税金でまかなっています。

平成28年度の介護保険サービスの費用内訳



介護保険サービスの内容

項目	内容
① 居宅介護サービス給付費	ホームヘルプ、デイ、ショートステイサービス等の利用に関する費用
② 施設介護サービス給付費	特別養護老人ホーム等の施設サービス利用に関する費用
③ 地域密着型介護サービス給付費	自宅や住み慣れた地域で生活を続けるためのグループホーム等サービス利用に関する費用
④ 特定入所者介護サービス費	施設介護サービス等利用時の食費や居住費への助成費用
⑤ 居宅介護サービス計画給付費	居宅介護サービス利用計画作成に関する費用
⑥ 高額介護サービス費	1か月のサービス費用の自己負担分が高額になった利用者への助成費用
⑦ 地域支援事業費	介護予防事業や、介護をしている家族への支援事業等に関する費用
⑧ 住宅改修・福祉用具購入費	自宅への手すりの取り付け工事等や腰掛便座等を購入した際の助成費用
⑨ 審査支払手数料	介護保険サービス事業所がサービスに関する費用を請求した際の審査手数料

※グラフの金額は大仙市、仙北市、美郷町の3市町分の介護サービス・介護予防サービス費の合計です。
※グラフは端数処理をしているため、合計は100%になりません。

事前に申し込みが必要です 高齢者の土地・家屋・相続相談

- ◆対象／おおむね65歳以上の方
- ◆日時／1月26日(金)
午前10時～午後3時
- ◆会場／大仙市社会福祉協議会本所
- ◆定員／8人
- ※相談は1人30分程度。同じ相談内容は1人1回まで。
- ◆相談員／相馬完さん(司法書士)
- 【問い合わせ・申し込み】
大仙市社会福祉協議会本所
☎0187-63-0277

東北地区国立大学法人等 オープンセミナー

東北地区国立大学法人等職員採用試験実施委員会では、オープンセミナーを開催します。

平成30年度職員採用試験の概要や先輩職員の話聞いて、国立大学法人等に対する理解を深めてみませんか。

- ◆期日／3月15日(木)
- ◆会場／秋田大学
- ◆申し込み方法／ホームページ
(<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/shiken/>)
の専用フォームに必要事項を入力して申し込み。
- ◆申込期限／3月12日(月)
- 【問い合わせ】
東北地区国立大学法人等職員採用試験実施委員会採用試験事務室 ☎022-217-5676

福祉サービスに関する 苦情解決を手伝います

「契約時のサービスと違う」などの不満や要望などについて、事業所などに話しにくいときや話し合っても解決しないときは気軽に相談ください。

- ◆受付時間／午前8時30分～午後5時(土日、祝日、年末年始を除く)
- 【問い合わせ】
秋田県運営適正化委員会
☎018-864-2726 FAX018-864-2702
✉ssc@akitakenshakyō.or.jp

農業の基礎を学んでみませんか 農業基礎講座

稲作や野菜、花き栽培の基礎のほか、農業経営に関することなどを学びます。

- ◆期間／1月下旬から3月中旬までのうちの6日間
- ◆会場／大仙市農業振興情報センター(太田町横沢)
- ◆定員／20人
- ◆申込期限／1月15日(月)
- 【問い合わせ】
大仙市農業振興情報センター
☎0187-86-9111

Sports スポーツ

体と心を癒しましょう ヨガ シャイニングムーン

- ◆日時／1月19日(金)・25日(木)午前10時30分～、27日(土)午後5時30分～
- ◆会場／はびねす大仙
- ◆受講料／1回1,000円(初回体験500円)
- ◆持参するもの／ヨガマット、またはバスタオル、飲み物
- ※動きやすい服装でお越しください。
- 【問い合わせ・申し込み】
吉岡さん ☎090-5405-7731

お知らせ Information

除排雪作業中の事故にご注意を 「秋田県雪害事故防止週間」

1月13日(土)から21日(日)までは「秋田県雪害事故防止週間」です。「屋根の雪下ろしは2人以上で」「除雪機の調整などはエンジンを切ってから」など、除排雪作業中の事故防止に努め、雪の事故ゼロを目指しましょう。

- 【問い合わせ】
秋田県生活環境部県民生活課安全安心まちづくり班
☎018-860-1522

募集 Invitation

一緒に楽しく滑りませんか かのかスキークラブ会員募集

女性を対象としたスキー教室です。時間や参加費など詳細は問い合わせください。

- ◆期日・会場／1月13日(土)・大台スキー場、1月20日(土)・大曲ファミリースキー場、1月27日(土)・大台スキー場、2月11日(日)・田沢湖スキー場
- 【問い合わせ・申し込み】
かのかスキークラブ事務局
(アテザン内)
☎0187-62-6675

この国の未来を守る 自衛官候補生を募集します

- ◆対象／平成3年4月2日から12年4月1日までに生まれた方(18歳以上27歳未満の方)
- ◆試験期日／2月4日(日)
- ◆申込期限／2月2日(金)
- 【問い合わせ・申し込み】
自衛隊秋田地方協力本部
大仙地域事務所 ☎0187-63-1313

講習 Course

大曲技術専門校の スキルアップセミナー

- ①ドリル研削作業(基礎編)
期日／1月16日(火)・17日(水)
 - ②スプレー塗装基礎講習
期日／1月18日(木)・19日(金)
 - ③イチから学ぶフォトショップ講習
期日／1月25日(木)・26日(金)
- ◆対象／会社などに勤務している方
 - ◆時間／午前9時～午後4時
 - ◆会場／大曲技術専門校
 - ◆定員／各10人
 - ◆受講料／無料
 - 【問い合わせ・申し込み】
大曲技術専門校民間訓練支援室
☎0187-62-6321

大曲中学校吹奏楽部活動報告上映会

マーチングバンド全国大会で11年連続金賞を受賞した大曲中学校吹奏楽部の1年間の軌跡を映像で紹介します。

【問い合わせ】加藤さん ☎080-1845-7680

◆期日／1月20日(土)

◆時間／①午前10時30分～②午後1時～③午後2時30分～
※午前10時開場

◆会場／大曲市民会館・小ホール

◆入場料／無料

チェックしましたか？

秋田県の最低賃金

すべての産業および労働者に適用される「秋田県最低賃金」は平成29年10月1日から「時間額738円」に改正されています。特定の産業に適用される「特定最低賃金」も平成29年12月24日から下表のとおり改正されました。

特定最低賃金名称	最低賃金額
非鉄金属製錬・精製業 (非鉄金属合金製造業を含む)	時間額851円
電子部品・デバイス等製造業 (光ディスク・磁気ディスク・磁気テープ・電気音響機械器具製造業を除く)	時間額786円
自動車・同附属品製造業	時間額822円
自動車(新車)、自動車部品・附属品小売業	時間額814円

※特定最低賃金が適用される事業所であっても、18歳未満、65歳以上、雇入れ後6月未満で技能習得中、清掃など軽易な業務に従事しているなどの労働者については秋田県最低賃金が適用されます。

【問い合わせ】

秋田労働局賃金室
☎018-883-4266

「減酒」に取り組んでみませんか？

「お酒と上手につきあう講座」

体のために、「減酒」に取り組みたいけれど自信が無い…。そんなあなたをお待ちしています。

◆日時／

【第1コース】1月23日(火)・31日(水)、2月15日(木)

【第2コース】2月22日(木)、3月1日(木)・15日(木)

◆参加費／無料

【問い合わせ・申し込み】

秋田大学大学院医学系研究科附属地域包括ケア・介護予防研修センター ☎018-884-6508

新たな支援制度を利用ください

狩猟免許等取得支援補助金

秋田県では、有害鳥獣捕獲業務の担い手を確保するため「狩猟免許等取得支援補助金」を創設しました。新たに第一種銃猟免許および銃所持許可の取得、散弾銃またはライフル銃を購入した方に対して補助金を交付します。

詳細は問い合わせください。

【問い合わせ】

秋田県自然保護課
☎018-860-1613
秋田県猟友会
☎018-883-1607

問題を話し合いで解決

民事調停

民事調停は「取引先に代金を支払ってもらいたい」「隣家がうるさいので静かにしてほしい」などの問題の解決を図る裁判所の手続です。裁判のように勝ち負けを決めるのではなく、お互いが納得するまで話し合うことで実情にあった柔軟な解決を図ることが出来ます。詳細は問い合わせください。

【問い合わせ】

秋田簡易裁判所
☎018-824-3121
http://www.courts.go.jp/saiban/syurui_minzi/minzi_04_02_10/

一人で悩まず相談ください

性暴力被害者の相談窓口

秋田県では、性暴力被害者を支援するため、専門の相談窓口「ほっとハートあきた」を開設しました。電話や面接での相談のほか、医療機関などへの付き添いなど、相談者の気持ちに寄り添った支援を行います。秘密は厳守します。安心して相談ください。

◆受付時間／午前10時～午後7時
(土日、祝日、年末年始を除く)

◆専用電話番号／☎0800-8006-410

【問い合わせ】

秋田県県民生活課
☎018-860-1522

借金でお悩みの方へ

多重債務相談窓口

東北財務局秋田財務事務所では、借金を抱えて悩んでいる方を対象とした相談窓口を開設しています。

◆受付時間／午前8時30分～正午、午後1時～4時30分(土日、祝日、年末年始を除く)

◆相談窓口／財務省東北財務局秋田財務事務所理財課(秋田市山王七丁目1-4 秋田第二合同庁舎3階)

【問い合わせ】

秋田財務事務所理財課
☎018-862-4196

理容所、美容所、クリーニング店、コインランドリーを経営する方へ

次の場合、すみやかに届け出ください。

◆対象／

- ①店を新規開設または移転する場合
- ②従業員の新規雇用・異動・退職があった場合
- ③開設者が変わった場合
(法人代表者の変更や死亡による相続等含む)
- ④店を改築する場合
- ⑤営業をやめた場合

【問い合わせ・申請・届け出】

環境交通安全課
☎0187-63-1111 内線229



EVENTS INFO.

1 月の子育てイベント情報

未就園の子どもを対象にしたイベントをお知らせします。



開催場所 (問い合わせ・申し込み)	日時	事業名	申込期限
サンクエスト大曲 大曲保育会子育て 支援センターすくすく ☎0187-62-5733	18日(木) 10:00～	すくすく広場 リズム遊びをしよう	16日 (火)
サンクエスト大曲 大曲保育会子育て 支援センターすくすく ☎0187-62-5733	23日(火) 10:00～	すくすく広場 親子で遊ぼう 3B体操	19日 (金)
すくすくだけっこ園 ☎0187-72-2148	10日(水) 9:30～	お正月遊びを しましょう	9日 (火)
みつば保育園 ☎0187-87-7130	17日(水) 10:00～	小麦粉粘土で 楽しもう	なし
なかせんワイワイ らんど ☎0187-86-4139	9日(火) 9:30～	豆まきごっこを楽し みましょう！	なし
協和保育園 ☎018-892-3426	24日(水) 10:00～	鬼のお面を つくりましょう	22日 (月)
つきの木こども園 ☎0187-73-1088	18日(木) 9:30～	雪遊びを しましょう！	17日 (水)
せんぱくちびっこ らんどわかば園 ☎0187-63-1143	10日(水) 9:30～	のびのび一緒に運動 遊びを楽しみましょ う！	9日 (火)
おおたわんぱくランド すくすく園 ☎0187-86-9110	17日(水) 9:30～	豆まきごっこを楽し もう！	15日 (月)

ひろば名	日時	事業名
まるこのひろば ※水曜日を除く週6日開設 ☎0187-63-2344 (大花都市再生住宅)	4日(木) 9:30～	月例身体測定 (午前中のみ)
	13日(土) 10:30～	「餅つきの集い」 ※要予約
	16日(火) 10:30～	「一緒に遊ぼう(音楽リズム)」
	23日(火) 10:30～	「ママのおしゃべりサロン」 ※要予約
	26日(金) 10:30～	「お誕生会」 (1月生まれの子)
つなっこひろば ※水・木・金・土曜日開設 ☎080-8214-8159 (西仙北中央公民館)	24日(水) ～2月3日 (土)	キャラクターのお面を 作って遊ぼう
	26日(金)・ 27日(土) 10:30～	身長・体重計測
	随時	お誕生日おめでとう！！
うさちゃんひろば ※水・木・金・土曜日開設 ☎080-2845-9267 (中仙市民会館(ドンパル))	12日(金) 10:30～	「絵本となかよし会」
	18日(木) 10:30～	「体を動かして楽しく遊ぼう」

1 月の高齢者生活相談所イベント情報

日時	事業名
16日(火) 13:30～15:00	健康・介護相談～お気軽にどうぞ
27日(土) 13:30～15:00	「昔の話をしよう」 懐かしの映像を見て、うたを歌おう！

【問い合わせ】

まるこのひろば(大花都市再生住宅1階) ☎ 0187-63-2544

大仙市子ども・若者総合相談センター

不登校・ひきこもりで悩んでいませんか？
お気軽にご相談ください

大曲丸の内町1番 11-2 ☎ 0187-66-1106

開所時間 午前9時～午後5時(土・日、祝日も開所)

大仙市の行事予定

1月1日月～16日火

1 月 元日 歯 まつだ歯科医院(仙北市) ☎ 0187-43-3600

2 火 歯 米澤歯科医院(中仙) ☎ 0187-56-4460

3 水 歯 田口歯科クリニック(仙北市) ☎ 0187-53-2212

4 木 官公庁仕事始め

大仙市消防出初式

■【観閲・分列行進】午後1時～・大曲市民会館第2駐車場ほか
■【式典】午後2時～・大曲市民会館大ホール

道路通行止めのお知らせ

出初式のため大曲市民会館周辺の道路が一時的通行止めとなります。ご協力をお願いします。

5 金

市民書き初め大会

■午前9時30分～■大曲体育館(500円)
※小学生の部・中学生の部は申込者のみ

ひだまりコーヒースロン

■午後1時～3時■大川西根公民館(100円)

6 土

7 日 歯 高橋歯科医院(神岡) ☎ 0187-72-3211

8 月 成人の日

9 火

平成30年度放課後児童クラブの入会申込受付開始(～11日)
※大曲地域以外。詳細は、だいせん日和12月号5ページをご覧ください。

10 水

ひだまり出前コーヒースロン

■午後1時～3時
■市民活動交流拠点センター(Anbee大曲2階)(100円)

11 木

12 金

結婚支援窓口開設日※申込者のみ

■午前10時～正午、午後1時～3時
■市民活動交流拠点センター(Anbee大曲2階)▶P.11

14 日 歯 小坂歯科医院(西仙北) ☎ 0187-75-1015

協和地域行政相談 ■午前9時～正午
■協和公民館船岡分館(共学館)

太田地域行政相談 ■午前10時～正午 ■太田庁舎市民相談室

大曲地域行政相談 ■午前10時～正午

■大曲交流センター教材準備室

西仙北地域行政相談 ■午前10時～正午 ■大沢郷地区公民館

南外地域行政相談 ■午前10時～正午 ■南外コミュニティセンター

協和地域行政相談 ■午後1時～4時 ■協和市民センター(和ピア)

16 火

○休日救急医療(日曜日・祝日・年末年始)

◆医療機関/大曲厚生医療センター ☎ 0187-63-2119

◆時間/午前9時～午後3時

○小児救急診療(日曜日)

◆医療機関/大曲厚生医療センター ☎ 0187-63-2119

◆時間/午前9時～午後3時

○休日歯科当番医

◆医療機関/行事予定表の歯を確認してください

◆時間/午前9時～正午

※休日歯科当番医は変更になる場合があります。受診前に電話で確認してください。

広告ページ



1月23日(火)午前11時ごろ訓練開始！

大仙市シェイクアウト訓練

-命を守る1分間の防災行動訓練-

市では、昨年9月8日夜に発生した直下型地震(神岡地域・震度5強)の教訓を踏まえ、市民の方を対象としたシェイクアウト訓練を行います。いざというとき自分の身を守るには日頃の訓練が重要です。どこでも誰でも気軽に参加できる内容のシェイクアウト訓練に皆さん参加しましょう。

【問い合わせ】総合防災課 ☎0187-63-1111内線286・287 FAX 0187-62-9400 ✉123@city.daisen.akita.jp

訓練内容

訓練は、秋田仙北地震が発生、大仙市内最大震度6強を想定して実施。訓練者各自で用意する訓練音源、またはFMはなびで訓練開始の合図を確認したら、その場で一斉に身を守る行動をとります。

- ◆日時／1月23日(火)午前11時ごろ
- ◆場所／そのときあなたがいる場所

訓練成果提供のお願い

市では、シェイクアウト訓練をより実効性の高い訓練にするため、皆さんの訓練成果を募集します。

- ◆提出方法／訓練に参加して気付いたことや提案、訓練風景の写真などに氏名、または事業所名を記載して総合防災課にメールでお送りください。
- ◆提出期限／1月31日(水)午後5時

※詳細は市ホームページ(<http://www.city.daisen.akita.jp/>)をご覧ください。

参加申込方法

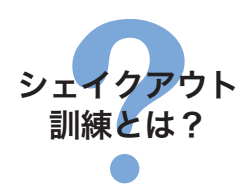
シェイクアウト訓練では、より多くの参加者を募り訓練を盛り上げようと参加者の事前登録を行っています。個人のほか、学校や事業所など団体でも参加できます。参加を希望する方は、広報だいせん日和12月号と一緒に配布された参加予定登録票に必要事項を記入し、ファクス、メールまたは郵送で提出してください。

- ◆申込期限／1月19日(金)午後5時

【これまでの参加申込数】

大曲	43団体・3,980人	南外	2団体・70人
神岡	5団体・399人	仙北	9団体・926人
西仙北	7団体・421人	太田	6団体・348人
中仙	11団体・716人	合計	87団体・7,053人
協和	4団体・193人		

※平成29年12月20日現在



シェイクアウト訓練とは？

大地震が発生したという想定で、あらかじめ決めた時刻に一斉に、参加者の皆さんが「①まず低く②頭を守り③動かない」の安全行動を取り、家庭や会社などでいざというときの安全行動を確認する訓練です。短い時間で簡単にを行うことができる効果的な訓練として世界的に実施されています。



(提供：効果的な防災訓練と防災啓発提唱会議)

人口と世帯数			※()内前月比		11/30現在
人口	83,099人	(-89)	人口増減内訳		
男	38,986人	(-56)	出生	32人	
女	44,113人	(-33)	死亡	118人	
世帯数	31,391世帯	(-18)	転入	90人	
			転出	93人	

※住民基本台帳登録数

- 編集発行 秋田県大仙市企画部総合政策課 ☎0187-63-1111(代表) 〒014-8601 秋田県大仙市大曲花園町1番1号
- 発行日 毎月2回(1日・16日)
- 印刷 合資会社 精巧堂印刷所

担当者コラム

今日も“だいせん日和”

▼正月が来た。私は、特に決まってるわけでもないのですが、仕事が終わって、正月のテレビを見て、お店の初売りで得した気分になり、いつもより少し早くお酒を飲んでもいい雰囲気から、子どもたちがお年玉をもらっているのを見て、なんとなく自分までもらえそうな気持ちになる、そんな正月気分になることが、毎年の楽しみとなっています▼年末、広報班に嬉しい声がきました。12月号の裏表紙に掲載した「架装請求にご注意ください」の記事。市民の方から「お金を請求するはがきが届いたけど、この記事を見て詐欺だと思い、騙されなくて済みました。」と消費生活センターにお礼の電話があつたみたいです▼遠方に暮らす子どもや親戚と顔を合わせる正月。高齢者だけでなく若者も詐欺の被害に遭うことがあります。正月気分になることも楽しいですが、たまには家族で「気をつけて」の会話をしてみようでしょうか。